

# 第26回群馬県救急医療懇談会 プログラム

## 【第1会場 (1F ホール)】

### 9:00～9:10 開会式

開会の辞 当番世話人

富岡市甘楽郡医師会 会長 大竹 雄二

### 9:15～10:10 一般演題1【ER】

座長：秋枝 一基（SUBARU 健康保険組合太田記念病院救命救急センター長 兼 救急科主任部長）

- |  |                      |       |
|--|----------------------|-------|
| 1-1 平成 29 年度当院救急外来を通過した PE                     | 伊勢崎市民病院 救急科          | 鈴木 一也 |
| 1-2 当院の救急外来 48 時間以内の再受診症例の検討                   | 伊勢崎市民病院 研修医          | 小林 未奈 |
| 1-3 ESD 時のタイムアウト導入後の評価と今後の課題                   | 伊勢崎市民病院 看護部 内視鏡センター  | 山田 恵理 |
| 1-4 Stanford B 型急性大動脈解離による CPA の一例             | 国立病院機構 渋川医療センター      | 山岸 敏治 |
| 1-5 救急外来での家族に対するケア・心理的サポートに対する課題               | SUBARU 健康保険組合 太田記念病院 | 佐藤 真紀 |
| 1-6 強酸性温泉誤嚥による化学性肺炎に対し VV-ECMO を導入し、良好な転帰を得た一例 | 前橋赤十字病院 集中治療・救急科     | 小松 守  |

### 10:15～11:20 一般演題2【救急搬送の現状と問題】

座長：甲賀 英明（公立藤岡総合病院 副院長兼患者支援センター長）

- |  |                   |       |
|--|-------------------|-------|
| 2-1 高齢者を対象とした高齢者施設と施設以外の救急搬送を比較 ～見えてきた今後の課題～     | 多野藤岡広域消防本部 鬼石消防分署 | 森 知浩  |
| 2-2 救急車内での胸骨圧迫姿勢の検証                              | 桐生市消防本部           | 清水 宏行 |
| 2-3 救急活動における用手胸骨圧迫と自動心肺蘇生機 Clover3000 による胸骨圧迫の比較 | 館林地区消防組合 邑楽消防署    | 田部井 優 |
| 2-4 脳卒中救急搬送症例の事後検証：第 5 報                         | 美原記念病院 救急部・脳神経外科  | 谷崎 義生 |
| 2-5 プレホスピタルにおける人工呼吸器を活用した気道・呼吸管理                 | 館林地区消防組合          | 笠原征爾  |
| 2-6 群馬県における t-PA 治療および血栓回収療法の現状 平成 29 年度医療機関調査より | 公立藤岡総合病院 脳神経外科    | 甲賀 英明 |
| 2-7 死亡不搬送の概要と傾向について                              | 館林地区消防組合          | 飯島 康明 |
| 2-8 精神疾患を患った救急要請を繰り返す傷病者に対する救急隊の対応について           | 伊勢崎市消防本部          | 増茂 佑樹 |

11:30～12:00 【消防特別企画】

座長：町田 昌巳（富岡地域医療企業団 公立富岡総合病院 副院長）  
岸 弘幸（渋川広域消防本部 部長）

「群馬県消防長会警防担当課長会議救急部会・救急活動処置拡大行為活動展示」

群馬県消防長会 警防担当課長会議救急部会

13:00～14:00 【特別講演】

座長：佐藤 尚文（富岡地域医療企業団 企業長兼公立富岡総合病院 院長）

「生に寄り添い、死に思いをはせる」

社会福祉法人世田谷区社会福祉事業団 世田谷区立特別養護老人ホーム<sup>ろか</sup> 芦花ホーム 医師 石飛 幸三

14:00～14:05 群馬県医師会会長挨拶

会長挨拶

群馬県医師会 会長 須藤 英仁

14:10～15:40 【パネルディスカッション】

座長：飯塚 進一（SUBARU 健康保険組合太田記念病院 救急科部長）  
小池 俊明（高崎総合医療センター救急科 救急部長）

「プレホスピタル外傷診療の可能性と限界」

パネリスト

「現場で活動する看護師の新たな挑戦について探究する」

前橋赤十字病院 高度救命救急センター 救急外来 城田 智之

「群馬県ドクターヘリの登場で、県内の病院前外傷診療体制はどう変わったのか、どう変わっていくのか」

前橋赤十字病院 高度救命救急センター 集中治療科・救急科 小橋 大輔

「ドクターカー診療の可能性と限界」

群馬大学大学院医学系研究科救急医学 助教 村田 将人

「ターニケットに関するアンケート結果から見えてきた現状と課題」

渋川広域消防本部 北分署 救急係長 梅澤 厚志

「群馬県における病院前外傷救護教育と群馬県消防学校での教育における現状と課題」

群馬県消防学校 副主幹 大河原 由記

15:45～16:25 一般演題3【DRカー・DRヘリ／重症患者管理】

座長：中村 光伸（前橋赤十字病院 高度救命救急センター長 兼 救急科部長）

- 3-1 群馬県のアウトアレッジャー関連疾患における、病院前診療の検討  
前橋赤十字病院 高度救命救急センター 集中治療科・救急科 小橋 大輔
- 3-2 ECMO Car  
前橋赤十字病院 高度救命救急センター 集中治療科・救急科 小倉 崇以
- 3-3 前橋ドクターカー日赤と救急隊により搬送された心肺機能停止傷病者についての比較検討  
前橋市消防局 勝守 高之
- 3-4 ドクターカー運用の経過と現状について  
前橋市消防局 福田 貴紀
- 3-5 ドクターヘリと2台のドクターカーによる、前橋市の病院前救急診療体制について  
前橋赤十字病院 高度救命救急センター 集中治療科・救急科 小橋 大輔

16:30～17:10 一般演題4【連携／連携活動】

座長：萩原 俊幸（富岡甘楽広域市町村圏振興整備組合 富岡消防署 第2中隊副長兼第1小隊長）

- 4-1 12誘導心電図伝送システム導入後の現状と課題について -第2報-  
高崎市等広域消防局 鈴木 寛宗
- 4-2 退院へ向けた救急センターと病棟との連携構築への取り組みの評価  
公立館林厚生病院 吉澤 晶子
- 4-3 無介助家庭分娩における安全管理対策の連携についての一考察  
SUBARU 健康保険組合 太田記念病院 三武 美紀
- 4-4 群馬 DMAT との合同野営訓練を実施して  
渋川広域消防本部 梅澤 厚志
- 4-5 病院救急車の活用とケアマネジャーの連携  
富岡地域医療企業団 公立七日市病院 佐俣 雅和

17:15 閉会式

閉会の辞 当番世話人 富岡地域医療企業団 企業長兼公立富岡総合病院 院長 佐藤 尚文

## 【第2会場 (3F 第1・第2会議室)】

### 9:15～10:05 一般演題5【症例1】

座長：村田 将人（群馬大学大学院医学系研究科 救急医学 助教）

- |                                   |                          |        |
|-----------------------------------|--------------------------|--------|
| 5-1 低血糖発作を疑った意識障害の傷病者が、四肢麻痺であった症例 | 前橋市消防局                   | 山田 靖   |
| 5-2 熱中症から急性腎障害を呈し血液透析を施行した1例      | 富岡地域医療企業団 公立富岡総合病院 臨床工学科 | 神宮 宏臣  |
| 5-3 診断や治療に苦慮した皮疹の一例               | 富岡地域医療企業団 公立富岡総合病院       | 白倉 毅人  |
| 5-4 救急外来で遭遇した多彩なマイコプラズマ肺外病変       | 北毛病院                     | 福江 靖   |
| 5-5 孤立性上腸間膜動脈（SMA）解離の一例           | 群馬県済生会前橋病院 初期臨床研修医       | 松村 美沙季 |
| 5-6 高度肥満の多臓器不全患者、栄養管理はどこに軸を置くべきか  | 北毛病院                     | 新里 祐太郎 |

### 10:10～11:00 一般演題6【症例2】

座長：萩原 周一（群馬大学大学院医学系研究科 救急医学 講師）

- |                                       |                          |        |
|---------------------------------------|--------------------------|--------|
| 6-1 公立富岡総合病院における抗菌薬適正使用への関わり          | 富岡地域医療企業団 公立富岡総合病院       | 金井 威   |
| 6-2 PCPS・IABP 使用中の患者を救急車にて搬送した1症例     | 富岡地域医療企業団 公立富岡総合病院 臨床工学科 | 野口 誉史  |
| 6-3 消防職員における心的外傷後ストレス障害の実態とその後の課題について | 伊勢崎市消防本部 伊勢崎消防署          | 利根川 和子 |
| 6-4 間質性肺炎に対するステロイド治療中に皮下気腫を合併した一例     | 北毛病院                     | 永井 裕介  |
| 6-5 芳香剤の誤飲事故への対応から化学性肺炎の診断につながった一例    | 富岡地域医療企業団 公立富岡総合病院 薬剤部   | 新行内 亮  |
| 6-6 病棟薬剤師の入院時調査から意識障害改善につながった一例       | 富岡地域医療企業団 公立富岡総合病院 薬剤部   | 相川 祐貴  |

### 11:05～12:00 一般演題7【看護ケア】

座長：岩瀬 貴子（富岡地域医療企業団 公立富岡総合病院 看護部長）

- |   |                      |       |
|---|----------------------|-------|
| 7-1 人工呼吸器関連肺炎予防に関する取り組み～ケアバンドル遵守に向けての対策の検討～ | SUBARU 健康保険組合 太田記念病院 | 青木 桃子 |
|---|----------------------|-------|

- 7-2 急性期病棟看護師の低栄養と栄養補助食品に対する意識調査 - NST 活動を通して、急性期高齢患者の低栄養について考える -  
富岡地域医療企業団 公立富岡総合病院 島田 真由
- 7-3 救命救急センターにおけるスキンケアの現状と問題点の抽出 ～勉強会を通してスタッフの意識変化を把握する～  
高崎総合医療センター 品沢 有希
- 7-4 危機的状況下における家族介入について～ CNS-FACE IIを用いて～  
前橋赤十字病院 看護部 高度救命救急センター ICU 宮下 千里
- 7-5 看護記録からみる経皮的心肺補助法導入患者における家族看護 ～振り返りから考える今後の課題～  
富岡地域医療企業団 公立富岡総合病院 丹野 和希
- 7-6 急激な全身状態の悪化を呈した神経難病患者への看護介入と多職種連携  
SUBARU 健康保険組合 太田記念病院 猪野塚 千晴
- 7-7 敗血性ショックで入院となった超高齢患者への看護介入と課題  
SUBARU 健康保険組合 太田記念病院 除村 由梨

## 12:10～12:50 評議員会

## 13:00～13:55 一般演題 8【災害医療】

座長：関原 正夫（利根中央病院 副院長 兼 救急科部長 兼 外科部長）

- 8-1 本白根山噴火災害における当院の医療活動  
原町赤十字病院 星野 哲也
- 8-2 本白根山噴火災害における医療活動 ～過去の局地災害からの教訓～  
前橋赤十字病院 藤塚 健次
- 8-3 A 病院集中治療室における広域災害発生を想定した災害訓練実施から出た課題 ～看護師の行動観察表から初期対応を振り返る～  
伊勢崎市民病院 看護師 納見 愛
- 8-4 平成 29 年度緊急消防援助隊関東ブロック合同訓練 桐生広沢会場救急担当報告  
高崎市等広域消防局 田中 博之
- 8-5 広域災害を想定した院内災害訓練の運営を試みて  
公立館林厚生病院 吉澤 晶子
- 8-6 他機関合同訓練・群馬県統合型医療情報システムの活用が奏功した多数傷病者対応事例を振り返り  
渋川広域消防本部 丸山 裕樹
- 8-7 管内温泉街の老舗旅館で発生した建物火災における救急連携活動について  
渋川広域消防本部 関口 剛士

## 14:00～14:55 一般演題 9【地域包括ケア・高齢者医療】

座長：金子 克己（富岡地域医療企業団 公立富岡総合病院 診療部長）

- 9-1 地域包括ケアシステムにおける消防救急の役割  
富岡甘楽広域市町村圏振興整備組合 富岡消防署 山田 誠章
- 9-2 地域包括ケアへの緊急度判定プロトコル Q 助の導入について  
埼玉県蓮田市消防本部 茅野 俊幸
- 9-3 高齢者に対する腹部救急 当院におけるシルバーケアの実践  
富岡地域医療企業団 公立富岡総合病院 外科 門脇 晋

- 9-4 救急外来における在宅療養支援シート作成の試み  
群馬大学医学部附属病院 槻 美穂
- 9-5 高齢の在宅療養患者の救急搬送における病院救急車の活用  
富岡地域医療企業団 公立七日市病院 診療部 竹原 健
- 9-6 褥瘡保有者の在宅療養の継続 ～多職種協働による退院支援～  
富岡地域医療企業団 公立七日市病院 看護部 工藤 亜希子
- 9-7 救急隊員と地域包括ケアを見据えた取組み  
富岡地域医療企業団 公立七日市病院 事務部総務課 渡邊 祐太

15:00～15:50 一般演題10【本人の意思の尊重】

座長：町田 昌巳（富岡地域医療企業団 公立富岡総合病院 副院長）

- 10-1 緊急入室となった患者の家族に対するニーズの把握と看護の振り返り  
群馬大学医学部附属病院 集中治療室 田部井 映子
- 10-2 急性期病棟看護スタッフの意思決定支援の現状調査  
富岡地域医療企業団 公立富岡総合病院 新井 美保
- 10-3 侵襲的治療希望を現場で予測できるか  
群馬大学大学院医学系研究科救急医学 萩原 周一
- 10-4 クリティカルな患者の終末期における家族看護の実態調査  
SUBARU 健康保険組合 太田記念病院 島村 枝里
- 10-5 突然死のリスクを支えた意思決定支援 ～療養者・家族の望む穏やかな最期を迎えるために～  
富岡地域医療企業団 在宅医療支援センター 森田 みゆき
- 10-6 緊急往診から脊髄性筋委縮症の姉妹のこだわりある生活を継続するための介護・医療体制を構築した一事例  
富岡地域医療企業団 公立七日市病院 看護部 大塚 悦子

15:55～17:05 一般演題11【教育・訓練・啓蒙活動】

座長：大嶋 清宏（群馬大学大学院医学系研究科 救急医学 教授）

- 11-1 日高病院におけるJMECC初回開催  
日高救急救命講習センター 須永 悟
- 11-2 外国人傷病者に対し、タブレットの翻訳アプリを有効活用した症例及び当消防本部が取り組んでいる外国人対応研修について  
渋川広域消防署 西分署 清水 啓佑
- 11-3 災害弱者対応の取り組み（手話研修会）を開催して  
渋川広域消防本部 尾池 成巳
- 11-4 CT検査における医療従事者の水晶体被ばくの検討  
群馬大学医学部附属病院 放射線部 関 優子
- 11-5 ICU看護師に対する急変対応シミュレーションの学習効果の検証  
群馬大学医学部附属病院 藤澤 良則
- 11-6 民間救命士就業前教育プログラム  
館林地区消防組合 有賀 翼
- 11-7 ICLS指導者ワークショップは、ICLSインストラクターにとって、必要なのか？  
群馬県 ICLS アソシエイツ 宮崎 大
- 11-8 群馬大学における医学生対象JPTECファーストレスポンスコースの現状と展望  
群馬大学医学部附属病院 救命救急センター 澤田 悠輔